

## 大会運営に関する連絡事項(競泳)

競技はすべて日本水泳連盟競泳競技規則にのっとり、大会要項の通り行うが、参加者は次の点に注意すること。

- |                    |   |
|--------------------|---|
| <b>1 選手招集</b>      | 競技開始20分前に招集所にて点呼を受けること。なお、競技進行上、予定時刻よりも若干前後することもあるので十分に注意すること。<br>決勝の招集は、第1補欠も点呼を受けること。<br>※ 競技が20分以上繰り上がる場合には通告する。   |
| <b>2 棄権・訂正</b>     | 選手の棄権やプログラムに印刷ミス等がある場合には、棄権・訂正用紙に記入し、受付に提出すること。<br>※ 選手マスターに記載されている選手の番号を必ず記入すること。  |
| <b>3 リレーオーダー</b>   | 競技開始予定時刻1時間前までに、リレーオーダー用紙に記入し、招集所に提出すること。<br>※ 選手マスターに記載されている選手の番号を必ず記入すること。  |
| <b>4 競 技</b>       | (1) 禁止事項について<br>① 原則として、スタート前にスタート台側から着水(手で水をすくうことも含む)することは禁止する。<br>② 背泳ぎのスタート前の入水は、必ず足からの入水であること。それ以外の入水を禁止する。<br>③ プールサイドに出たの応援・コーチは、サイドコーチとして禁止する。<br>④ 競技時においてスパイラルテープ・テーピング等の使用を禁止する。<br><br>(2) 注意事項について<br>① 背泳ぎ以外のスタートは、審判長の笛による合図の後、必ず静止すること。動いた場合は、フォルススタートとして失格となる。<br>② 男子1500m自由形では、500mと1000mで折返し審判がコールを行う。また、1400m折返し時に合図(振鈴)を行う。<br>③ 女子800m自由形では、400mでコールを行う。700m折返し時に合図(振鈴)を行う。<br>④ 男子1500m自由形、女子800m自由形並びに400m個人メドレーにおいて、途中時間で参加標準記録を超過した選手には、退水指示をする場合がある。<br>⑤ 自動審判装置を使用するので、折返し及びゴールタッチは、タッチ板の有効面にしっかりと行うこと。また、リレー競技の場合、最終泳者以外は、15秒以内に退水すること。(誤作動防止のため)この際、必ず自分のコースから退水すること。 |
| <b>5 表 彰</b>       | 表彰は、その種目の決勝終了後に男女3位までの選手を表彰する。  |
| <b>6 ウォーミングアップ</b> | (1) 禁止事項について<br>危険防止のため、パドルの使用を禁止する。<br><br>(2) ダッシュコース・公式スタート練習について<br>電光掲示板にて連絡する。  |
| <b>7 応 援 席</b>     | 応援席は、譲り合って使用すること。シート・メガホン・シート等で占領している場合には、専門部にて撤去する。  |
| <b>8 そ の 他</b>     | ・ 大会出場者(引率・監督・コーチ・選手)のアリーナ内での履き物は禁止とし、裸足とする。<br>・ スイミングスクール等の名称の入ったジャージ、水着、キャップの着用は禁止。<br>・ 大会期間中は、地区ごとに割り当てられた控え場所に、荷物を置いて行ってもよいこととするが、その際はきれいにたたむなど整頓すること。  |